

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 056	提案機関名 秦野市
<b>要望問題名</b> 堆肥化施設の臭気対策	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 今泉堆肥センター（秦野市今泉1720-1ほか）については、平成16年度に今泉堆肥利用組合（畜産農家：4人 耕種農家：2人）が事業主体となって建設し堆肥化作業に取り組んでいましたが堆肥化がうまくいかなかったことから、平成21年に「発酵堆肥」を用いる手法へと変更したことにより臭気の問題が顕在化してきました。そこで、周辺住民の住環境を守るため、農政担当部局として積極的に関わり、事業者、周辺住民の方々との協議を経て、様々な対策や措置を実施してきました。さらに平成26年10月からは別の場所に一度「発酵堆肥」を搬入し、1週間程度熟成させてからセンターに搬入するよう工程を変更したところかなり臭気が軽減されましたが、現在でも周辺住民から臭いに対するご指摘等があり未だ解決に至っていません。よって、科学的見地からの有効な臭気軽減の方法等について研究していただきたく要望いたします。 ・畜産農家4人（頭数約200頭） ・現行取扱量（牛糞9t・副資材31t（発酵堆肥20t、戻し堆肥10t、おが粉等1t）の計40t/日）	
<b>解決希望年限</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	畜産技術センター	<b>担当部所</b>	企画研究課
<b>対応区分</b>	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 養豚場現場における臭気評価方法の検討 (H26～29) 豚ふん由来の悪臭成分の検索 (H27～29) 畜産経営から発生する悪臭成分抑制技術の開発 (H28～30)			
<b>対応の内容等</b> 当所では、畜産経営から発生する臭気の評価及び発生抑制の手法について、複数の試験課題に取り組み検討しています。この中で、今後得られる成果等について情報提供に努めます。 なお、堆肥化施設での臭気発生については、作業内容や処理フローの違いなど個々の施設により状況が異なるため、地域環境協議会をはじめとした関係機関と協力して現地対応に取り組んで参ります。			
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
<b>備考</b>			